



2025 知的障がい者サッカー地域トレセン対抗戦

(6 地域対抗戦)

【実施要綱】

1 目 的

- (1) サッカーを通じて、知的障がい者の自立と社会参加を図る。
- (2) 知的障がい者のスポーツ活動に対する社会一般の理解と認識を深める。
- (3) 地域単位の対抗戦とすることで、日本全体の知的障がい者サッカー競技レベルのさらなる向上を図る。

2 主 催

特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟 技術委員会

3 主 管

関西知的障がい者サッカー連盟

4 協 力

大阪体育大学

大阪体育大学附属浪商高等学校

5 期 日

令和7年2月22(土)・23日(日)

6 会 場

大阪体育大学サッカーグラウンド (〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1番1号)

大阪体育大学浪商高等学校 (〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1番1号)

7 宿 泊 先

大阪体育大学セミナーハウス (〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1番1号)

ホテルニューユタカ (〒598-0002 大阪府泉佐野市中庄915-1)

8 参加資格

- (1) 令和6年4月1日現在で満13歳以上の知的障がい者で構成された選抜チーム
- (2) 各地域を代表するチーム（地域トレセン）
- (3) 選手・スタッフ共にスポーツ傷害保険に加入していること
- (4) 1チームの人数は、選手18名以内、スタッフ5名以内とする

9 費用

- (1) ① 関西・東北・東海トレセン（大阪体育大学セミナーハウス）
宿泊費：4,500円（各自負担，1泊2食付き）
※ 高校生の宿泊費は、2,850円（各自負担，1泊2食付き）
※ 支払いは、チームごとで調整中。
② 関東・中四国・九州トレセン（ホテルニューユタカ）
宿泊費：6,600円（各自負担，1泊2食付き）
※ ホテルに当日支払う（地域トレセン毎に）

③ 二日目の昼食は、地域トレセン対抗戦予算より捻出するため各自負担額はなし。
希望しない地域は要連絡。
- (2) 交通費：各自負担

10 申込み

【申込先】

sone.takuya@yahoo.co.jp

【申込期限】

令和7年2月3日（月）

※ 申込期限後のキャンセルは、キャンセル料が発生することがございますので予めご了承ください。

11 内容

別紙の地域対抗戦実施要項参照

12 備考

日本の知的障がい者サッカーのトップレベルの競技を発揮することができる機会とする。

【地域対抗戦実施要項】

1 参加チーム

東北トレセン 関東トレセン 東海トレセン 関西トレセン 中四国トレセン 九州トレセン

[Aグループ]

東北トレセン 関東トレセン 関西トレセン

[Bグループ]

東海トレセン 中四国トレセン 九州トレセン

2 開・閉会式

- (1) 開会式は行わない。
- (2) 閉会式はリーグ最終戦後に、原則全員で行う。

3 招 集

- (1) 試合毎に、メンバー表2枚（11名の出場選手と7名の交代選手）を試合開始30分前までに、競技本部に提出する。（用紙は、各チームで用意する。）
 ※ ユニフォームは、事前に対戦チーム監督同士で確認の上、微妙な色の重なりがある場合は、本部（審判）まで確認を行う。
- (2) 招集時刻は、原則として試合開始5分前とし、本部テント前に集合する。

4 日 程

（1日目）予選リーグ

	会 場			
試合開始時間	Aグループ [大阪体育大学]		Bグループ [浪商高等学校]	
13:00	関西	関東	九州	東海
14:30	東北	関東	九州	中四国
16:00	東北	関西	東海	中四国

※ 60分ゲーム（30分-10分-30分）

（2日目）順位決定戦

	会 場			
試合開始時間	大阪体育大学		浪商高等学校	
9:00	A 2位	B 2位	A 3位	B 3位
11:10	A 1位	B 1位		
13:20	閉会式(表彰 → 技術委員長大会総評)			
13:30	解散			

※ 90分ゲーム（45分-15分-45分）

5 競技規則

- (1) 令和6年度公益財団法人日本サッカー協会サッカー競技規則に準じ、実施要項及び事前の申し合わせ事項により実施する。
- (2) 登録は1チーム18名までとし、試合中の選手の交代は7名までとする。
- (3) 30分-10分-30分の60分ゲームの予選リーグを行う。なお、勝ち点は、勝ち：3点、引き分け：1点、負け：0点とし、最終的に勝ち点と同点の場合は、得失点差、総得点、総失点、当該チーム同士の成績、抽選の順で順位を決める。順位決定戦（二日目）は、45分-15分-45分の90分ゲームにより順位を決める。競技時間内に勝敗が決定しない場合は、ペナルティーキック方式により勝敗を決定し、順位を決める。
- (4) 大会中、退場処分を受けた競技者は、次の1試合に出場できない。警告処分等は本大会のみに適用され、持ち越しはしない。

6 競技方法

- (1) メンバー表に記載した交代選手の中から7名の交代ができる。交代したものが再度ピッチに入ることはできない。
- (2) 競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要としたりする時などは、主審にその旨を伝え指示をあおがなければならない。
- (3) トレセンとしてのユニフォームが用意出来ない場合は、都道府県名のユニフォームでも構わない。
- (4) アンダーシャツやスパッツを着用する際は、チームで統一した色を使用する。
- (5) 登録選手変更については試合前のメンバー表提出により変更可とする。
- (6) 監督者会議は実施せず、質問等は本部まで確認する。
- (7) ベンチは、参加チームの若い番号が、ピッチに向かって左側とする。
- (8) 競技場内では、選手、監督、コーチ、大会役員、競技役員、実施本部員及び主催者が認めた関係者（マスコミ等）以外入場することができない。（ただし、付添者については、別途考慮することがある。）
- (9) 大会参加者の大会開催中における傷病、競技中のけがについては、本部にて応急処置を行う。病院への搬送等については各チームで行うこととする。傷害保険には、チームで必ず加入すること。ただし、近隣の病院は本部にて紹介する。
- (10) 本大会へ参加する選手について、閉会式及び競技中において、大会本部より許可された報道関係者における新聞やテレビ放映のための写真撮影、VTR撮影等についてのことを了承した上、参加できるよう各チームにて配慮願う。ただし、個人写真の使用、個人にインタビュー等については、事前承諾にて確認を取る。
- (11) 降雪・雨天時の取り扱い…原則実施（警報等が出た場合は、本部より連絡する）

7 表彰

1～3位に表彰を行う。（1～3位に賞状授与）

8 その他

要項、結果、写真については、特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟のホームページに掲載